



自衛隊栃木地方協力本部

「防災フェス」 防災意識の高揚 おやまゆうえんハーヴェストウォークで広報展！

自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 宅原2陸尉）は令和5年9月10日（日）、小山遊園地の跡地に建設された商業施設「おやまゆうえんハーヴェストウォーク」において開催された『防災フェス』に参加し、広報展を実施した。

防災フェスには、自衛隊の他に小山消防署、小山市役所危機管理課、ミサワホーム等が参加し、防災月間に併せて《災害に備える準備月間》として、【自助】自分で自分と家族を守ること、【共助】地域で助け合うこと、【公助】市役所や消防・警察などの公的支援の3つを意識しながら、ご家庭でできることを考えてみましょう！をコンセプトに開催された。

当日は晴天に恵まれ30℃を超える真夏日のなか、自衛隊広報展に多くの来場者が訪れた。広報展では宇都宮駐屯地広報室（広報室長 塩田2陸尉）の支援を受け災害現場で使用する人命捜索・救助セット、非常用糧食、宿営用天幕の展示、災害派遣での活動写真展示及び制服試着などを実施し、多くの来場者が訪れた。これらの展示品に直接触れた来場者は、「自衛官はこのテントで生活するんですね。初めて見ました」と話すなど、好評であった。



人命救助システムに興味津々！



非常糧食の説明



災害派遣の活動写真



宿営用天幕の展示



制服試着はたくさんの親子連れで賑った。